

一般質問通告書

平成23 年11月 15日 提出

嵐山町議会議長 長島邦夫 様	議席番号	氏名	受付番号
	13	渋谷 登美子 印	

下記のとおり質問したいので通告します。

	質問事項	質問要旨	答弁者
3	街灯への再生可能エネルギー導入について (答弁書不要)	測定し、外部被ばくを防ぐ方法が効率的であると考えがいかがか。 (2)内部被ばくへの対応として、現在行っている学校給食の食品検査、嵐山町の生産物検査、水道水検査のあり方を検出限界値を1ベクレル/kgに精度を上げることならびに検出値の公表を求める。学校給食の食材については、検出された場合、食材の利用をとめることを求める。 (1)嵐山町街灯の総数、並びに街灯にかかる電気料金、年間の新規街灯の要望について聞く (2)ストップ温暖化条例第14条において町は再生可能エネルギーの利用促進の義務がある。街灯は、独立系の太陽光発電導入に取り組みやすい。新たな街灯の設置場所、防災避難所になっている施設周囲の街灯からの取り組みを求める。	まちづくり 整備課長 副町長
4	団体補助金のあり方について (答弁書不要)	補助金適正化委員会の審議は、次年度予算の計上についての議論であり、交付補助金の用途についての適否が審査されていない。現状では団体補助金は、補助金申請と報告書の提出が同時であり、担当課による実績報告書による補助金支出の審査は不相当である。又、嵐山町代表監査委員によると、決町の支出のチェックはしても、団体の支出の適否チェックはしないという答弁である。領収書添付を求め、第三者、外部の専門家による審査が必要である。嵐山町団体補助金検討委員会の提言等の実行も含め見直しの方向を聞く。	副町長